

1

阿蘇から連想するもの～実際に見てみよう！（現地観察会）

実施校：碧水小学校（阿蘇市）5年生 ※H23年度モデル校プログラムより

■実施概要

碧水小学校の5年生は、阿蘇の草原について学習を進める第1段階として、草原や火口の見学を行いました。

まず、学習の導入として、「阿蘇」について子どもたちが現時点で持っているイメージを把握するとともに、自然環境や祭事といった阿蘇の風物をスライドで視聴。つづく現地観察会では、専門家の解説により草原や火口を体験。これらの学習を通して、阿蘇や火山についてもっと知りたいと思うことや疑問が出てきました。

■学習のねらい

- ・阿蘇の自然を写したスライドを見て興味をもったことについて、実際に見てみる。
- ・阿蘇の自然を目の当たりにして、火山や草原、動植物に興味・関心を持つ。
- ・火山や草原、その他の自然についてもっと知りたい、調べたいという気持ちになる。

■学習の流れ

①教室内学習（導入学習）－45分（1コマ）

阿蘇から連想するもの

10月4日（火）14:20～15:05

- ・阿蘇に関するイメージ出し（イメトレ）
- ・スライドで阿蘇の風物を視聴
- ・現地で確かめたいこと、知りたいこと

◇「阿蘇」のイメージなど

- ・子どもたちが現時点で持っている阿蘇のイメージ把握
- ・スライドで阿蘇の自然や歴史に関する写真を視聴
- ・実際に自分の目で確かめたいこと、知りたいことを事前に考えた。



②野外体験学習－170分（4コマ）

実際に見てみよう！（現地観察会）

10月21日（金）8:40～12:30

（活動テーマと講師）

- ・活動(1)米塚下園地で草原観察：阿蘇自然環境事務所／木部直美
- ・活動(2)草千里の見学：阿蘇火山博物館／池辺伸一郎館長
- ・活動(3)中岳火口の見学：同上
- ・活動(4)ふりかえりとまとめ

8:40 校庭に集合（あいさつ、今日の予定）

8:50 学校を出発（スクールバス2台）

9:20 米塚下園地到着

活動(1)「草原を歩いて観察」（40分）

10:30 草千里駐車場到着

活動(2)「草千里の見学」（40分）

11:20 中岳火口駐車場到着

活動(3)「中岳火口の見学」（40分）

12:00 中岳火口駐車場を出発

12:20 学校着 →教室へ移動（5分）

活動(4)「ふりかえりとまとめ」（5分）

・どんなことを感じた？感想を書こう

・これから調べてみたいことを挙げよう

12:30 終了

調べ学習へ

■実施の様子（現地観察会）

活動① 米塚下園地「草原を歩いて観察」

- ・8班(1班4～5人)に分かれて生きもの調査を行いました。
班内で記録係、昆虫担当1人、哺乳類や鳥類担当1人、植物担当2人を分担。各班に画板とルーペを配り、それぞれの分類ごとに、出てきた種数を紙に記録しました。



<子どもたちが見つけたもの>

班	昆虫	植物	ほ乳類・鳥	生きものつながりなど
1班	6種	7種	5種	<ul style="list-style-type: none"> ・アゲハチョウの幼虫が葉を食べていた。 ・生きものの内臓をアリが食べていた。 ・生きものの死骸にアリが群がっていた。 ・クモが小さな虫を食べていた。 ・アケビを食ったフンがあった。 ・植物の実を鳥が食べフンを出す、種が落ち、芽が出て成長する、その繰り返し。 ・イモムシが葉っぱを食べていた。 ・イタチみたいな動物がいた。
2班	19種	12種	5種	
3班	8種	4種	4種	
4班	5種	5種	3種	
5班	16種	43種	13種	
6班	?種	11種	4種	
7班	15種	37種	12種	
8班	6種	8種	4種	



活動②「草千里ヶ浜の見学」：池辺伸一郎館長による解説

- ・駒立山まで往復するなかで、カルデラとクレーターの違い、噴火口のこと、放牧や草千里の植物などについて、質問を交えながら解説していただきました。



活動③「中岳火口の見学」：池辺伸一郎館長による解説

- ・中岳火口見学に行く前に、火山ガス警報器や一時避難所を見学し、ガスが流れてきたときはタオルで口をふさぐことなど、安全管理について学びました。
- ・湯だまりを見学し遊歩道を一周して火口の地形、火山の地層などについて学習しました。



■成果など

- ・草原での動植物観察や火口見学と盛り沢山の内容だったが、阿蘇に住んでいても知らないことがたくさんあることがわかり、その後の草原の学習を進める上で効果的な学習になった。
- ・専門家による解説は、子どもたちへの質問を交えながらわかりやすく進められ、草原や火山に対する興味が高まった。

留意点

- ・中岳火口周辺は火山ガス発生により避難警報が出ることがあります。火山ガスに対する準備、警報が出た際の対応など事前に確認しておきましょう。
- ・野外での学習は天候に左右されるので、雨の場合の予備日を設定したり、雨天の場合の代替活動を準備したりすることが必要となります。